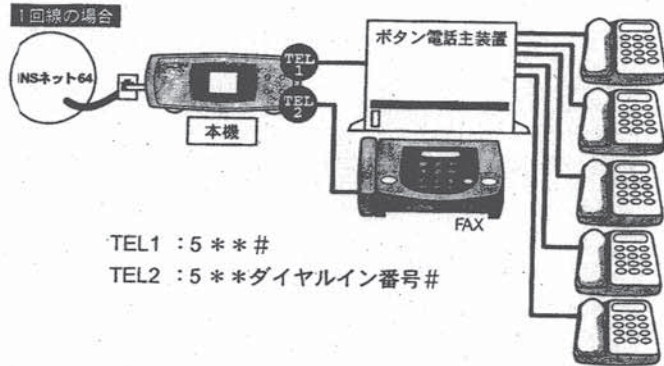


2-2. ボタン電話とFAXの接続時

以下は、FAX用のダイヤルイン番号を導入した場合の設定例です。
 (「グローバル着信あり」「ダイヤルイン番号1個」の契約で、
 電話が契約者回線番号、FAXがダイヤルイン番号の場合)



TEL1 : 5 * * * #
 TEL2 : 5 * * * ダイヤルイン番号 #



2
 通話前準備
 0 電話機試みの為

3. 通話操作一覧

表中の「フッキング」は、キャッチ (ホン) ボタンでも代用可能です。
 「*」、「#」など特殊記号が必要な操作はDP(ダイヤル)方式の電話機では使用できません。
 ㊦マークが入っている操作のフッキングは、フッキング代用機能を許可にするとフッキングの代わりに「#」で同様のことができます。

目的	操作 (DP)	番号	
電話をかける	普通にかける アドレッシングをかけてかける 電話帳・短縮ダイヤルからかける ダイヤル	(電話番号) #** (電話番号) * (サブアドレス) #** * (短縮番号) **	電話編2-1 電話編5-8 電話編4-2,4-3 電話編2-2
フックホンを (電話機) 押し止める	フックホンを押し止める	-プリフィックス発信- 180 (電話番号) #**	電話編3-8
電話をかける (ダイヤル)	電話帳から「TEL」 電話帳から「FAX」 電話帳から「TEL」 電話帳から「FAX」	-プリフィックス発信- 181 (電話番号) #** 182 (電話番号) #** 183 (電話番号) #**	電話編3-10-2
発信番号の表示を変更して電話をかける	発信番号を指定して電話をかける	-プリフィックス発信- 184 (電話番号) #** 186 (電話番号) #**	電話編4-12-2
フックホンを押し止めて電話をかける	フックホンを押し止めて電話をかける	-プリフィックス発信- 185 (電話番号) #**	電話編5-1-3
内線呼び出し	内線呼び出し	-内線呼出- 1# DP (ダイヤルパルス) の場合、221 2# DP (ダイヤルパルス) の場合、222	電話編2-5
通話中にフックホンを押し止めて他の電話をかける	フックホンを押し止めて他の電話をかける	-キャッチホン- [フッキング] ㊦(#1)	電話編3-7
通話中保留して他の電話をかける	通話中保留して他の電話をかける	-通信中発信- [フッキング] 1** (電話番号) #** ㊦	電話編4-9
保留中の電話と切り替える	保留中の電話と切り替える	-通話・保留切替- [フッキング] 1** ㊦	電話編4-9
保留中の電話と通話中保留の電話と切り替える	保留中の電話と通話中保留の電話と切り替える	-通信中転送- [フッキング] 0** ㊦	電話編4-10
保留中の電話と通話中保留の電話と切り替える (TELポート呼出中に中止)	保留中の電話と通話中保留の電話と切り替える (TELポート呼出中に中止)	-内線転送- [フッキング] 2** (呼出ポート番号) **→通話→[オンフック] ㊦ [フッキング] 2** (呼出ポート番号) **→[オンフック] ㊦ TELポート呼出中に [フッキング] ㊦(#1)	電話編2-6
保留中の電話と通話中保留の電話と切り替える (ミキシング開始)	保留中の電話と通話中保留の電話と切り替える (ミキシング開始)	-三者通話 (ミキシング) - [フッキング] 3** ㊦ [フッキング] 1 ㊦	電話編4-11
通話中保留にして他の通話中の他のTAに転送した電話をかける	通話中保留にして他の通話中の他のTAに転送した電話をかける	-通信中機器移動- [フッキング] #** (0~9***) ㊦ # (0~9**) #	電話編5-7
内線ダイヤルによる通話	内線ダイヤルによる通話	[フッキング] (特殊ダイヤル) [フッキング] ㊦(ダイヤル完了タイマー)	電話編2-3
ダイヤルキャンセル	ダイヤルキャンセル	[フッキング]	
ビジーキャンセル	ビジーキャンセル	[フッキング] ** ㊦(#1)	

- ※1 #を押さずにいるとダイヤル完了タイマー (初期値4秒) 後に発信します。
- ※2 内線では無効です。
- ※3 フッキング完了時間 (初期値約3秒) 以内にダイヤルしないと自動的に1がダイヤルされ、通話中発信や通話・保留の切替になります。
- ※4 フレックスホンによる保留がある場合には無効です。
- ※5 内線転送・通信中機器移動の場合、直前のダイヤルからフッキング完了時間 (初期値約3秒) 以内に次のダイヤルをしないと、自動的に1がダイヤルされ、それぞれ TELポート1・保留番号1になります。
- ※6 0~9は保留番号です。
- ※7 特殊ダイヤルはキャンセルできません。
- ※8 保留相手がいる場合、保留相手と通話状態になり、それ以外はダイヤルトーンが聞こえます。

3
 通話操作一覧

4. TELポート設定操作一覧

【共】は全ポート共通の設定

設定項目	ダイヤル入力	概要	電話編
料金累計クリア	#*999	料金累計クリア	電話編 5-14
コールバック	#*9 (短縮番号)	コールバック料金累計クリア	電話編 5-14
料金累計クリア		★コールバック兼用短縮番号:00~19	
短縮ダイヤル/電話帳登録	0*(短縮番号)(電話番号)#	短縮ダイヤル:各ポートごとに00~19	電話編 4-1
		★電話番号にはサブアドレスも登録可 電話帳:全TELポート共通20~59【共】	
コールバック	1*00 [初期値] 1*01	禁止 許可	電話編 5-3
発信制御	1*10 [初期値] 1*11	発信許可 発信禁止	電話編 5-2
発信	1*20 [初期値] 1*21	禁止 許可	電話編 5-4
識別着信	1*30 [初期値] 1*31 1*32 1*33 1*34 1*35 1*36	禁止 許可(電話帳&短縮ダイヤル) 許可(1*31+INSなりわけ) 許可(発信者番号通知+INSなりわけ) 許可(1*32+公衆電話) 許可(1*33+公衆電話) 許可(発信者番号通知拒否以外)	電話編 5-5
短縮ダイヤル	1*40 [初期値] 1*41	禁止 許可	電話編 5-6
ナンバー	1*50 [初期値]	禁止	電話編 3-2
ディスプレイ	1*51	許可	
アナログポート指定呼出	1*60 [初期値] 1*61 1*62	禁止 許可(電話帳&短縮ダイヤル) 許可(すべて)	【共】 電話編 5-9-2
ダイヤル入力待ち時間	1*64 (0~9[初期値0])	0:10秒 5:5秒 1:1秒 6:6秒 2:2秒 7:7秒 3:3秒 8:8秒 4:4秒 9:9秒	【共】 電話編 5-9-2
応答メッセージ	1*65 (エリア[初期値4])	応答メッセージ・エリア指定【共】 1:エリア1 3:エリア3 2:エリア2 4:エリア4	電話編 5-9-2
キーロック種別	1*730 [初期値] 1*731	一部設定可能 全設定不可	【共】 電話編 4-17
ポートダイヤル	1*80 [初期値] 1*81	禁止 許可	電話編 4-6
ホッドライン発信	** (設定TELポート)1*900 [初期値] 1*901	解除 使用	電話編 4-18

4 設定操作メニュー

【共】は全ポート共通の設定

設定項目	ダイヤル入力	概要	電話編
着信転送(新フリー転送)	2*0 [初期値] 2*1	転送解除 #20 全TELポート転送解除・ 転送セット #21 全TELポート転送セット	電話編 4-7-2
転送先登録	2*2 (電話番号)# 2*3 (電話番号)# 2*4 (電話番号)#	着信転送先1 着信転送先2 着信転送先3	電話編 4-7-3
転送先の選択とタイマー機能の有効無効設定	2**1 [初期値] 2**2 2**3 2**4	転送先1(タイマー機能無効) 転送先2(タイマー機能無効) 転送先3(タイマー機能無効) タイマー機能有効	電話編 4-7-4
タイマー機能の登録	2*910 [初期値] 2*911 2*920 [初期値] 2*921 2*930 [初期値] 2*931	転送先1タイマー機能削除 転送先1タイマー機能登録 転送先2タイマー機能削除 転送先2タイマー機能登録 転送先3タイマー機能削除 転送先3タイマー機能登録	電話編 4-7-5
タイマー時間帯の設定	2*941 (時刻) 2*942 (時刻) 2*943 (時刻) 2*951 (時刻) 2*952 (時刻) 2*953 (時刻)	転送先1タイマー開始時刻 転送先2タイマー開始時刻 転送先3タイマー開始時刻 転送先1タイマー終了時刻 転送先2タイマー終了時刻 転送先3タイマー終了時刻	電話編 4-7-6
着信回数	2*5 (呼出回数[初期値0])	呼出回数は、0~9	電話編 4-7-7
転送ア	2*6 (パターン[初期値1])	パターンは、1~4 1:転送アナウンスなし& 転送元アナウンスなし 2:転送アナウンスあり& 転送元アナウンスなし 3:転送アナウンスなし& 転送元アナウンスあり 4:転送アナウンスあり& 転送元アナウンスあり	電話編 4-7-8
るすでん呼出	2*72 [初期値] 2*73	るすでん呼出なし るすでん呼出あり	電話編 4-7-9
追っかけ転送	2*8 (電話番号)#	追っかけ転送先登録	電話編 4-7-10
着信制御	3*0 3*1 [初期値] 3*2	着信禁止 着信許可 割込着信許可	電話編 3-6 3-7
優先着信	3*3 (TELポート[初期値1])	TELポート番号は、0~2 0:優先着信なし	【共】 電話編 3-3
遅延	3*4 (遅延回数[初期値0])	遅延回数は、0~9	電話編 3-4
トランパー(G追加番号)	3*8 (追加番号)# 3*8#[初期値]	追加番号を登録 追加番号を削除	電話編 3-5
発信者番号通知	4*0 4*1 4*2 [初期値]	通知しない 通知する 契約による	電話編 4-12

4 設定操作メニュー

【共】は全ポート共通の設定

設定項目	ダイヤル入力	概要	初期値
デジタル留守電	4*40 [初期値]	使用しない	電話編
	4*41	着信応答(エリア1)する	4-13-1
	4*42	着信応答(エリア2)する	
	4*43	着信応答(エリア3)する	
	4*44	着信応答(エリア4)する	
	4*45	識別着信で着信拒否応答(エリア1)する	
	4*46	識別着信で着信拒否応答(エリア2)する	
	4*47	識別着信で着信拒否応答(エリア3)する	
	4*48	識別着信で着信拒否応答(エリア4)する	
	留守電着信ボタン有効無効	4*51 [初期値]	着信応答(エリア1)のON/OFF
4*52		着信応答(エリア2)のON/OFF	4-13-2
4*53		着信応答(エリア3)のON/OFF	
4*54		着信応答(エリア4)のON/OFF	
4*55		識別着信拒否応答(エリア1)のON/OFF	
4*56		識別着信拒否応答(エリア2)のON/OFF	
4*57		識別着信拒否応答(エリア3)のON/OFF	
4*58		識別着信拒否応答(エリア4)のON/OFF	
応答メッセージ	4*60 [初期値]	有効	電話編
	4*61	無効	4-13-2
応答メッセージのエリア	4*91 (エリア)	エリアは1~4 1:エリア1 3:エリア3 2:エリア2 4:エリア4	【共】 電話編 4-14-1
	4*92 (エリア)	エリアは1~4 1:エリア1 3:エリア3 2:エリア2 4:エリア4	【共】 電話編 4-14-2
ダイヤルイン	5** (追加番号) #	設定追加番号のみ着信	電話編 3-5
	5* (追加番号) #	設定追加番号+契約者回線番号に着信	
	5**# [初期値]	契約者回線番号のみ着信	
	5**#	電話番号による着信区別を行わない	
サブアドレス	6** (サブアドレス番号) #	設定サブアドレスのみ着信	電話編 5-8
	6* (サブアドレス番号) #	設定サブアドレス+サブアドレスなし着信	
	6**#	サブアドレスなしのみ着信	
	6**# [初期値]	サブアドレス識別しない	
機器種別	7*1 [初期値]	機器種別「任意」	電話編 5-10
	7*2	機器種別「電話」	
	7*3	機器種別「FAX」	
ダイヤル完了タイマー	8* (完了秒 [初期値 4])	完了秒は0~9 ★0は#入力まで発信せず	電話編 5-11
無鳴動着信	9*10 [初期値]	無鳴動着信なし	電話編 5-12
	9*11	すべて無鳴動着信	

【共】は全ポート共通の設定

設定項目	ダイヤル入力	概要	初期値
フックアップ	9*20 [初期値]	無効	電話編
	9*21	有効	5-1-1
フックアップ有効時間	9*23 (0~9 [初期値 1])	0:約0.03秒 1:約0.1秒 2:約0.2秒 3:約0.3秒 4:約0.4秒	5:約0.5秒 6:約0.6秒 7:約0.7秒 8:約0.8秒 9:約0.9秒
	9*24 (0~9 [初期値 3])	0:約0.2秒 1:約0.3秒 2:約0.4秒 3:約0.5秒 4:約0.6秒	5:約0.7秒 6:約0.8秒 7:約0.9秒 8:約1秒 9:約2秒
	9*25 (0~9 [初期値 3])	0:約3.5秒 1:約1秒 2:約2秒 3:約3秒 4:約4秒	5:約5秒 6:約6秒 7:約7秒 8:約8秒 9:約9秒
	9*30 [初期値]	通常ベル	電話編 4-15
	9*31	短いサイクル音	
受話音量	9*5 (レベル [初期値 2])	レベルは0~3 (0:最小 3:最大)	電話編 3-9
ダイヤル方式	9*70 [初期値]	PB(プッシュホン)	電話編 3-10
	9*71	DP(ダイヤルパルス)	
自己記録	9*80 (電話番号) #	電話番号を登録	【共】 電話編 4-8
現在時刻登録	9*83 (年月日)	例:1999年1月1日18:00 →9*839901011800 ★1997年~2049年迄対応	【共】 電話編 3-1
モーニングコール設定	9*9 (時刻)	例:午前6時10分にモーニングコール →9*90610	電話編 4-16
	9*9 #	モーニングコール取り消し	
フックアップ代用	9**0 [初期値]	フッキング代用禁止	電話編
	9**1	フッキング代用許可	5-1-3
オフフック発信	9*#0 [初期値]	オフフック発信禁止	電話編 4-5
	9*#1	オフフック発信許可	
切断信号(C)	#0*0*00	切断信号を出さない	電話編 5-13
	#0*0*01 [初期値]	切断信号を出す	

5. 設定内容表示操作一覽

電話操作により、本機の液晶パネルに現在の設定内容を約10秒間^{※1}表示します。

② 転送先電話番号03-123-4567にプリフィックス発信「184」を付加して登録した場合の表示 (TEL1 電話機利用)



最初の2-2は、機能コードです。表示は入力と同じ形で「*」の代わりに「-」で表示されます。また、ダイヤル入力後は受話器を戻しても表示は、そのまま継続します。



(1行目で表示できない場合には、最終に>が表示され、約10秒後に残りが表示されます。)

表示内容	ダイヤル入力	表示例
電話帳/短縮ダイヤルに登録した電話番号	# 0 * (短縮番号)	0-00-1234567 短縮0の登録電話番号123-4567 電話帳(20~59)の場合でも、登録名は表示されません。
コールバック	# 1 * 0	1-0-0 コールバックオフ
発信制御	# 1 * 1	1-1-0 発信許可
プライベート呼出	# 1 * 2	1-2-0 プライベート呼出オフ
識別着信	# 1 * 3	1-3-0 識別着信オフ
疑似なりわけ	# 1 * 4	1-4-0 疑似なりわけオフ
ナンバー・ディスプレイ	# 1 * 5	1-5-0 ナンバー・ディスプレイオフ
アナログポート指定呼出選択	# 1 * 6 0	1-6-1 アナログポート指定呼出をする(電話帳/短縮ダイヤルに登録した相手のみ)
アナログポート指定呼出待ち時間	# 1 * 6 4	1-6-4-0 ダイヤル入力待ち時間10秒
アナログポート指定呼出応答メッセージ	# 1 * 6 5	1-6-5-1 エリア1の応答メッセージを流す
キーロック種別	# 1 * 7 3	1-7-3-0 一部の設定変更を許可
オートリダイヤル	# 1 * 8	1-8-1 オートリダイヤル許可
ホットライン発信	# 1 * 9 0	1-9-0-0 ホットライン発信解除
着信転送	# 2 * 0	2-0 着信転送オフ
新フリー転送履歴件数	# 2 * 1	フリープリウ TEL1 15 sec TEL1 15 sec TEL 15 sec TELポート履歴15件
着信転送先1電話番号	# 2 * 2	2-2-1234567 転送先123-4567
着信転送先2電話番号	# 2 * 3	2-3-1234567 転送先123-4567
着信転送先3電話番号	# 2 * 4	2-4-1234567 転送先123-4567
着信転送遅延回数	# 2 * 5	2-5-0 着信すると、すぐ転送
着信転送アナウンス	# 2 * 6	2-6-1 転送/転送元共アナウンスなし
新フリー転送/るすでん呼出	# 2 * 7	2-7-2 るすでん呼出なし
追っかけ転送先電話番号	# 2 * 8	2-8-9876543 追っかけ転送先987-6543
着信転送先1タイマー機能登録	# 2 * 9 1	2-9-1-1 タイマー機能登録時
着信転送先2タイマー機能登録	# 2 * 9 2	2-9-2-1 タイマー機能登録時
着信転送先3タイマー機能登録	# 2 * 9 3	2-9-3-0 タイマー機能解除時

※1 発信履歴・着信履歴・留守着信履歴・留守応答履歴は、約30秒間表示します。

着信転送先1タイマー開始時刻	# 2 * 9 4 1	2-9-4-1-1000	午前 10:00
着信転送先2タイマー開始時刻	# 2 * 9 4 2	2-9-4-2-1800	午後 6:00
着信転送先3タイマー開始時刻	# 2 * 9 4 3	2-9-4-3-0000	午前 0:00
着信転送先1タイマー終了時刻	# 2 * 9 5 1	2-9-5-1-1200	午後 0:00
着信転送先2タイマー終了時刻	# 2 * 9 5 2	2-9-5-2-2030	午後 8:30
着信転送先3タイマー終了時刻	# 2 * 9 5 3	2-9-5-3-0000	午前 0:00
転送先の選択とタイマー機能の有効無効	# 2 **	2---4	タイマー有効
着信制御	# 3 * 0	3-1	通常
フレックスホンの契約内容表示	# 3 * 1	フレックスホンの契約内容表示	フレックスホン契約がされていない

次の表示があります。
 ケイヤクナシ: 契約なし CW: キャッチホン
 CD: 着信転送 3P: 三者通話 CT: 通信中転送

優先着信	# 3 * 3	3-3-1	TEL1 優先
遅延呼出	# 3 * 4	3-4-0	遅延なし
i・ナンバー(追加番号)	# 3 * 8	3-8-1234567	i・ナンバー 123-4567
発信者番号通知	# 4 * 0	4-2	契約による
デジタル留守電設定	# 4 * 4	4-4-1	エリア1で着信応答
留守応答ボタン定義	# 4 * 5	4-5-1	着信応答(エリア1)のON/OFF
留守応答ボタン有効/無効	# 4 * 6	4-6-0	有効
i・ナンバー/ダイヤルイン	# 5 *	5--1234567	追加番号123-4567のみ着信
サブアドレス	# 6 *	6-777	登録サブアドレスとサブアドレスの付加されていない電話のみ着信
機器種別	# 7 *	7-1	機器種別 [任意]
ダイヤル完了タイマー	# 8 *	8-4	4 秒
無鳴動着信	# 9 * 1	9-1-0	無鳴動着信禁止
フッキング制御	# 9 * 2 0	9-2-1	フッキング許可
フッキング有効時間	# 9 * 2 3	9-2-3-1	0.1 秒
オンフック有効時間	# 9 * 2 4	9-2-4-8	1 秒
フッキング完了時間	# 9 * 2 5	9-2-5-3	3 秒
内線呼出ベル	# 9 * 3	9-3-0	通常
受話音量	# 9 * 5	9-5-2	音量普通
ダイヤル方式	# 9 * 7	9-7-0	PB(プッシュホン)
自己アドレス	# 9 * 8 0	9-8-0-1234567	自己アドレス123-4567
現在時刻	# 9 * 8 3	9-83-9901015	99年1月1日(金) 最後の数字は曜日を表します。 0:日 1:月 2:火 3:水 4:木 5:金 6:土
モーニングコール	# 9 * 9	9-9-0900	午前9:00に設定
フッキング代用	# 9 **	9---0	代用禁止
オフフック発信	# 9 * #	9-#-1	オフフック発信許可
前回の通話料金	# **	C-10	10円
通話料金の累計	# * #	C-21000	21,000円
指定コールバック料金の合計	# * 0 ~ # * 1 9	C00-5230	5,230円